

# 新議長・副議長に聞く

平成26年5月13日の臨時市議会において、議長に富田賢治議員、副議長に深山昌明議員を選出し、市議会の新しい体制がスタートしました。また、今年4月から明石市議会基本条例を施行し、2会期制の実施や広報の充実など、開かれた議会を目指してさまざまな取り組みを進めている中、議長、副議長としての抱負や市議会の今後について聞きました。

## 富田議長が語る

### 明石市議会基本条例

#### 今年4月から施行された

#### 議会基本条例とは

明石市議会基本条例は、市議会を活性化し、市政の発展と市民福祉の向上を図ることを目的に制定しました。市議会では、これまで本会議における一問一答方式の導入や、本会議の様子をインターネットやケーブルテレビで中継するなど、さまざまな改革を行ってきましたが、条

例では、議会の公正性や透明性を確保し、市民参加を推進する開かれた議会を実現するとともに、議会が担うべき役割と責任を十分に果たすため、明石市議会と議員の活動原則を定めています。

#### 条例の具体的な内容は

##### 2会期制の実施

今年度から定例会の回数を年4回から年2回に変更し、会期日数を大幅に延長します。これによって会期は約240日に拡大することになり、必要がある場合に時機を逸することなく本会議を開くことが可能になるなど、議会審議の充実を図ることができそうです。

##### 請願と陳情の審査を充実

条例では、請願と陳情を市民が市政について意見や要望を具体的に示すことができる政策提案と位置付けています。請願は、委員会で審査をした後、最終的に本会議で採択の可否を諮っていますが、今回の条例により、委員会審査において請願者の求めに応じて発言できる場を設けることになりました。

#### 議長、副議長の役割

議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。議長は、市議会を代表する立場にあり、議場の秩序を保ち、議事を整理するなどの権限が与えられています。副議長は、議長が病気などで不在の場合に、議長の代わりを務めます。

また、陳情は、これまで委員会で審査はしていませんでしたが、一定の要件を満たすものについては審査を行うことになりました。

#### 議会報告会の開催

市民に議会の活動を報告し意見を聞くために、平成24年から議会報告会を開催してきましたが、今後はテーマを絞るなど、より深く市民と議員が自由に意見や情報を交換できるように、工夫していきたいと考えています。

#### 今後の抱負を

より信頼される議会をつくるためには、議会基本条例に基づいて堅実な議会運営を行うっていく必要があります。そのため、条例を活用する具体的な方策等について、さらに検討を重ねていきます。

本市が抱える課題は多くありますが、市長と議会が本音で議論できる、風通しの良い議会をつくっていきたくと思っています。すべての市民が安心して暮らし、幸せを実感できるまちづくりを目指して全議員が丸くなって全力を尽くしていきます。

## 深山副議長が語る

### 市議会広報の充実

#### 広報の充実に取り組んで

#### いると聞いたが

市議会が3年前に実施した市民アンケートでは、議会についての情報不足を指摘する意見が多くありました。そのため、迅速かつ的確に情報を提供し、まずは市民に市議会について知ってもらうことが大切と考え、広報の充実に取り組んでいます。

#### 市議会広報の具体的な内容は

##### 市議会だより

年に5回発行しており、主に新聞折り込みで配布しています。本会議での議員の質問内容を中心に昨年度からは全議案に対する各議員の賛否一覧も掲載しています。

また、市議会だよりの発行を事前にお知らせするチラシを自治会回覧しています。いち早く市議会だよりの発行日と見どころをお知らせすることで読者を広げ、議会への関心を高めてもらいたいと考えています。

##### 市議会のホームページ

議会の日程や会議録の検索の他、インターネット中継で本会議の様子も見ることができます。また、いつでも簡単に調べることができるよう、迅速な情報の更新や内容の充実を努めています。

##### 市議会開催のポスター

議場に於て実際の本会議の様子



みやま まさあき 副議長

平成19年(2007年)初当選、現在2期目。監査委員、生活文化常任委員長、総務常任副委員長など歴任。62歳。

を見てもらうことが一番良いと考えています。そのために、議会の開会をお知らせするポスターを作成し、自治会の掲示板や駅、市内公共施設に掲示しています。まちで議会のポスターを見かけたら、ぜひ傍聴にお越しください。

#### 今後の抱負を

今後も積極的な広報活動を展開するとともに、市民の声に耳を傾け、意見を交換し、活発な議論を展開していくことが重要だと考えています。

また、本市では、財政の健全化を図ることが喫緊の課題となっており、市議会としても昨年度に引き続き、市と市議会が構成する財政健全化推進協議会で議論を重ねていきます。副議長として協議会の座長を務めますが、未来の明石に負担を先送りしないよう、しっかりと協議していきます。



とみ た けん じ 議長

昭和62年(1987年)初当選、現在7期目。議長、副議長、監査委員、議会運営委員長など歴任。66歳。

